

大阪事務所だより ⑪

絶景スキー場を宣伝

マスコミ14社を訪問

大山スキー場キャラバン

12月号でも少しふれましたが、スキー場開き祭直前の12月18日(火)～20日(木)の3日間、大山スキー場キャラバンを実施し、関西のマスコミのほか、岡山県、香川県のマスコミ14社を訪問しました。

あいにくスキー場に雪が数センチしか積もっていない状況でのPRとなりましたが、昨年度から力を入れている「絶景スキー場」として、大山北壁を背に日本海に向かって滑る海が見えるスキー場であること、今シーズンから「無散水融雪装置」が屋内駐車場までのびて、米子インターから安全にスキー場まで行けるようになったことなどを中心に紹介しました。

このキャラバンのキャンペーン



スキー場のポスターを手に神戸新聞でPRする藤田さん

ンレディーで、昨シーズンから大山スキーパトロール隊に勤務する藤田さやかさんは、「大山は日本海を見ながら豪快なスキーが楽しめます。スキーをされなくても家族で楽しめるスノーシューもできるので、ぜひ来てください」と大山をアピールしました。

新春

鳥取味めぐり

鳥取県の自然の恵みを生かした酒や食品などの物産品を販売する「鳥取県新春味めぐり」を1月3日(木)～8日(火)の6日間、大阪駅前の梅田大丸百貨店地下2階イベントスペースで開きました。これは、物産品の試食や販売を通して鳥取県の魅力に触れてもらおうと大阪事務所が企画したものです。新年早々でしたが、鳥取から出店いただき、鳥取の地酒のほか、鳥取のもち米を使ったおもち、特別栽培米、本モロコの甘露煮などを販売しました。

また、2月15日(金)～3月14日(金)まで大阪市福島区の「ホテル阪神」で「食のみやこ鳥取く大山編」としてディナータイムに大山を中心とした鳥取の食材を利用したコース料理を提供する予定です。詳細は次号で紹介させていただきます。



緊張した面持ちで開店を待つ、智頭町「田舎屋」さん

池信昌隆：平成18年4月から町と県の人事交流で鳥取県大阪事務所に勤務しています。大阪での近況を報告します。

鳥取県大阪事務所
大阪市北区梅田1-1-3-2200
大阪駅前第3ビル22階
☎(06)6341-3955
FAX(06)6341-3972